

住民主体
THE 支え合い活動

住民主体の 生活支援サービスが立ち上がります！



★総社市生活支援 にこにこサポーターによる支え合い活動

介護保険制度の改正に伴い、平成29年4月から新しい総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）が始まります。要支援1・2の人の訪問型サービス（ホームヘルプサービス）と通所型サービス（デイサービス）は、その人の状態に応じた適切なサービスの利用に変わります。

高齢者の豊かな自立した生活を応援する活動として「にこにこサポーター（通称 にこサポ）」による生活支援は、4月からスタートします。

にこにこサポーターは、「総社市介護予防・生活支援サポーター養成講座」の修了生が登録された「支え合い活動」です。

定期的な連絡会を開催し、情報交換や活動内容の共有、利用方法とその周知など、活動のスタートに向けて準備を進めています。



総社市生活支援 にこにこサポーターの活動【主な内容】

(1) 掃除

- 部屋の掃除
- お風呂の掃除
- トイレの掃除
- ゴミの分別
- ゴミ出し など

高齢者の豊かな自立生活をお手伝いする応援団

(2) 簡単な家事

- 洗濯
- 食器洗い
- 季節衣類等の出し入れ
- 調理の補助
(食事準備・片づけ・食材カットなど)
- ★ 本人と一緒にいる
- 布団干し
- 電球交換

(3) 買い物

- 買い物の代行
(依頼により買い物を代行する)
- 買い物の同行
(一緒に買い物に同行する)

(5) その他

- 介護予防・自立生活を支えるために必要とされるサポートの内容
→ にこにこサポーターで対応できること(要相談)

(4) 外出時の付き添い

- 地域の集いの場
- 近隣の病院、銀行 など
- ★ サポーターが運転する車には同乗しない
- ★ 公共交通機関等での移動
(費用は利用者負担)

★今後も、地域における生活課題（移動・買い物・担い手・居場所など）を解決するための取り組みについて、多様な関係機関とともに検討していきます。